

門徒推進員中央教修 受講申込書

総 局 御 中

「門徒推進員中央教修」受講を申し込みいたします。

受講希望回	第 1 希 望 (年 月)			写 真 貼 付 縦4cm×横3cm 6ヶ月以内に 上半身無帽の 証明書用写真
	第 2 希 望 (年 月)			
寺 院 番 号				
所 属 寺	教区	組	寺・坊	
ふりがな			男・女	帰 敬 式 ※未受式の方は 内願の有無も ご記載ください
名 前	(印)			済 未 内願 有・無
ふりがな			帰敬式受式年月日	
法 名 ※内願の方は 内願法名を ご記載ください	釋		年 月 日	
生 年 月 日	西暦 年 (昭和・平成 年) 月 日生 歳			
ふりがな				
現 住 所	〒 TEL (- -)			
メールアドレス	※リモート開催を受講される方は必ずご記入ください。			
連研記録	組 第 期 修 了		年 月 日 から 年 月 日 まで	
住 職 所 感 住 職 代 務			寺院・地域での活動・役職	

住 職
年 月 日 住 職 代 務

(印)

- 〈注〉 ①受講者が 枠内を記入。
 ②所属寺住職・住職代務が連研記録等を記入。
 (連研記録、住職・住職代務所感は必ず記入。)

受理通知	記録処理
/	/

門徒推進員名簿登録申請書

総局御中

第 回

門徒推進員中央教修修了

年 月 日

「門徒推進員名簿」登録を申請いたします。

寺院番号				写真貼付 縦4cm×横3cm 6ヶ月以内に 上半身無帽の 証明書用写真
所属寺	教区	組	寺・坊	
ふりがな			男・女	
名前	印			
生年月日	年	月	日生	
ふりがな				
現住所	〒 TEL(- -)			
メールアドレス				
資格・特技・趣味				
資格				
特技				
趣味				
これからの抱負				

上記の者 組 組連研
____ 教区 ____ 寺の第 ____ 期寺連研を修了しましたので

「門徒推進員中央教修」受講修了後、「門徒推進員名簿」に登録されることに同意します。

____ 年 ____ 月 ____ 日 住 職
住 職 代 務 印

上記差し支えありませんから奥印いたします。

____ 年 ____ 月 ____ 日 組 長 印

〔 ____ 年 ____ 月 ____ 日 連研修了組組長 印 〕

上記進達いたします。

____ 年 ____ 月 ____ 日 教区教務所長 印

〈注〉①申請者が 枠内を記入。

②〔 〕 他組において修了された場合、申請者所属組組長と連研修了組組長の奥印が必要。

門徒推進員中央教修 事前アンケート

教区	組	寺・坊	名 前
----	---	-----	-----

この事前アンケートは、受講される方々の各連研内容を把握し、中央教修の前に各自の問題点を確認して、教修に活かすための資料としますので、必ずご記入ください。

1. 連研で使用した教材や資料で、該当する項目を全てお選びください。
 ① 『連研ノートA』 ② 『連研ノートB』 ③ 『連研ノートC』
 ④ 『連研ノートD』 ⑤ 『連研ノートE』 ⑥ 『浄土真宗聖典(註釈版)』
 ⑦ その他(教区・組または寺院で作られた資料)

[
]
2. 連研はどのような形式で行われましたか。該当する項目から全てお選びください。
 ① 講義中心 ② 講義と車座による話し合い
 ③ その他(具体的にお書きください)

[
]
3. 連研で次のテーマでの講義や話し合いは行われましたか。
 ① であいについて (は い ・ いいえ)
 ② 神について (は い ・ いいえ)
 ③ 靖国(ヤスクニ)について (は い ・ いいえ)
 ④ 差別について (は い ・ いいえ)
 ⑤ 浄土について (は い ・ いいえ)
4. 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)、「基幹運動」について聞いたことがありますか。
 ① どちらとも聞いたことがある ② 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)のみ聞いたことがある
 ③ 「基幹運動」のみ聞いたことがある ④ どちらとも聞いたことがない
5. 第25代専如門主 伝灯奉告法要 ご親教「念仏者の生き方」を聞いたことがありますか。
 また、聞いたことがある方は、全文を読んだことがありますか。
 ① 聞いたことがある (① 全文を読んだことがある ② 全文を読んだことがない)
 ② 聞いたことがない
6. 教区開催の「連研履修者教区研修」に参加されましたか。
 ① は い ② いいえ
7. 連研を受けて、よかったと思うことを具体的にお書きください。
8. 連研を受けるなかで、もっとこんな事を学びたかったという点をお書きください。
9. 日常生活のなかで、あなたの悩みはどんなことですか。
10. 門徒推進員中央教修に受講するにあたり、何を望まれますか。

健康状態チェックシート

教修期間中の生活面、または緊急時の参考とさせていただきます。

教区			組			寺・坊			名前		
緊急連絡先			名前								
本人との関係									電話		

申告すべき治療中の病気・過去の病歴・服用中のお薬等、あればご記入ください。
(例：正座が困難である、音が聴き取りづらい、〇〇アレルギー)

喫煙について (する ・ しない) ※どちらかに○をご記入ください

※申告すべき事項が特にない場合でも、緊急連絡先をご記入のうえご提出ください。

交通費明細書

年 月 日

教区 組 寺・坊

名 前 印

自宅から聞法会館(教修会場)までの往復料金をご記入ください。
この用紙は、往復料金が5万円を超える方のみご提出ください。

	往復料金	内 訳
ご自宅 (最寄の駅・バス停) ↓ 往復 ↑ 京都駅	円	～ (電車・バス)
	円	～ (電車・バス)
	円	～ (電車・バス)
	円	～ (電車・バス)
	円	～ (電車・バス)
航空機・船舶等	円	空港・港 ～ 空港・港
	円	空港・港 ～ 空港・港
京都市内バス代	460 円	京 都 駅 ～ 西本願寺前 (市バス)
合 計	円	<u>※合計額記入の際に京都市内バス代を忘れずに</u>

〈注〉 記入にあたっては以下のことに気をつけてください。

1. 必ず黒のボールペン又は万年筆でご記入ください。
2. JR・私鉄・路線バス・航空機・船舶航路等の公共交通機関の普通運賃及び特急・急行料金をご記入ください。

(出発地を起点として、最も経済的な経路及び方法をご記入ください。)

3. JR区間での乗り継ぎについては、最寄駅から京都駅までまとめた金額(特急料金を含む)をご記入ください。
4. JRのグリーン料金及び飛行機のスーパーシート料金は支給いたしません。
5. 寝台料金は、列車の場合はB寝台料金、船舶は2等寝台料金まで支給いたします。
6. タクシー料金は対象外です。
7. 自家用車を利用される区間は、公共交通機関の料金に換算のうえご記入ください。
8. 飛行機をご利用される方で、事前にチケットを予約(往復・早割・特割・Web割等)される場合は、その金額をご記入ください。

※その他、何かご不明な点がございましたら、門信徒教化部までお尋ねください。

